

第1章 健康寿命の延伸と健康格差の縮小

1 町の概要

1) 位置

南富良野町は、北海道のほぼ中央に位置し、上川地方の南部に位置します。空知川に沿い、北は、富良野市、東は新得町、南は占冠村、西は夕張市に隣接しています。

2) 地理・地形

面積は 666.52 km²、東西 43.3 km、南北 45.9 km にわたっています。標高は 800～1000m、緩やかな斜面をもつ山間部に位置しています。山間部を東西に横切る空知川が流れ、昭和 41 年に完成した金山ダムがあり、この流域に 6 つの集落（下金山、金山、東鹿越、幾寅、落合、北落合）があります。空知川は、落合地区から上流で北から南流するシイソラプチ川と南から北流するルウオマンソラプチ川の二支流に分岐します。ルウオマンソラプチ川流域には、500～600m の平坦地が発達しています。夕張市との西側境界上には芦別岳（1726.5m）、夕張岳（1667.8m）がそびえています。新得町との東側境界上には、狩勝峠があり、落合岳（1168m）がそびえています。

3) 気候

南富良野町の気候は、冬の厳しい寒さが特徴で、積雪期間は 120 日以上になります。5 月から 10 月までの農耕期間における積算温度は 2,800～2,900 度と低く、上昇する傾向にはありますが、農業に大きな影響を与えています。

4) 沿革

南富良野町は空知川上流の山間の地にあり、交通が不便であったため、開拓が本格的に始まるのは明治 30 年代のことでした。明治 41 年 4 月、占冠村と共に下富良野村から分離し、村名として設定されたのが最初になります。大正 8 年 4 月に南富良野村、昭和 42 年 4 月、南富良野町となって現在に至っています。

2 健康に関する概況

1) 人口構成

南富良野町の人口構成を全国、北海道と比較すると、65 歳以上の高齢化率及び 75 歳以上の後期高齢化率は、いずれも全国や北海道より高くなっています。南富良野町の人口（国勢調査）は、平成 17 年の 2,947 人から令和 2 年には、2,376 人となり引き続き、減少傾向にあります。人口構成で見ると、64 歳以下人口が平成 27 年から令和 2 年までの 5 年間に、134 人減少、75 歳以上人口も、同期間で 46 人減少しました。高齢化率は、平成 17 年には 27.5%でしたが、令和 2 年には 32.2%まで上昇してきました。国立社会保障・人口問題研究所が発表した将来推計人口では、引き続き、高齢化率の増加は進み、令和 17 年には、37.6%になることが推計されています。同時に、年少人口（0 歳～14 歳）の割合が減少傾向にあり、令和 2 年 10.5%から、令和 17 年には 9.0%まで、少子化が進むと推計されています。

2) 出生と死亡

南富良野町の出生数は、令和 2 年度より 10 人程で推移しています。前計画では、20 人前後で推移していたため、10 人程減っています。死亡については、主要死因では、令和 2 年度より心疾患の割合が増加しています（表 2）。

表 2. 南富良野町の主要死因の年次推移

年度		平成 29	平成 30	令和元	令和 2	令和 3
人口 (人) ¹⁾		2,563	2,515	2,434	2,385	2,363
出生 (人)		19	21	21	10	11
死亡総数 (人)		46	48	44	46	28
死亡率 (%) ²⁾		1854.8	1983.5	1880.3	1950.8	1212.1
主要死因の内訳	悪性新生物	12	11	13	8	5
	心疾患	4	5	6	12	6
	脳血管疾患	2	3	2	4	2
	肺炎	3	5	2	1	2
	老衰	10	15	11	1	2
	その他	2	6	2	4	3

1) 住民基本台帳人口 2) 死亡率は人口 10 万対 データソース：北海道保健統計年報

3) 介護保険

令和 4 年度、南富良野町の介護保険の 1 号認定数は 143 人、認定率は 18.6%で全国や北海道より低くなっています。一方で、一人当たり、1 件当たりの介護給付費は、それぞれ 315,978 円、92,100 円で、北海道、国に比べ、高くなっています。有病状況で見ると、高血圧症、心臓病で、北海道、国と比べて、割合が高くなっています。特に、心臓病の悪化により、介護認定者にならないよう、重症化予防の必要性がでてきています(表 3)。

表 3. 令和 4 年度 南富良野町の介護保険の状況

	町		北海道	国
	実数	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)
1号認定数	143 人	18.6	20.9	19.4
2号認定数	0 人	0	0.42	0.38
有病状況				
糖尿病	37 人	23.3	24.6	24.3
高血圧症	81 人	57.6	50.0	53.3
脂質異常症	27 人	20.0	31.1	32.6
心臓病	87 人	60.7	55.3	60.3
脳疾患	22 人	15.8	20.6	22.6
がん	9 人	8.1	12.3	11.8
筋・骨格	69 人	47.8	50.0	53.4
精神	55 人	39.1	35.0	36.6
1人当たりの介護給付費	315,978 円		269,507 円	290,668 円
1件当たりの介護給付費	92,100 円		60,965 円	59,662 円

データソース：KDB システム No.1 地域全体像の把握

4) 南富良野町国民健康保険と後期高齢者医療保険

南富良野町の令和 4 年度国民健康保険加入者は、北海道、国と比較して、加入率が高くなっています。また、加入者のうち、前期高齢者（64 歳～74 歳）前の占める割合も高くなっており、一般的に高齢者になるほど受療率は高くなり、医療費も増大するため、より早期に予防可能な生活習慣病の発症予防と重症化予防に努める必要があります。

南富良野町の国民健康保険加入者の一人あたりの医療費は、北海道と比較して安くなっていますが、国と比較すると高い現状にあります。また、後期高齢者医療保険加入者では、北海道、国より、低い状況にあります。内訳で見ると、いずれの保険とも在院日数が長いことから、重症化を予防することが医療費の抑制につながると考えられます。医療費分析においては、国民健康保険では、脳梗塞・脳出血の医療費の占める割合が北海道、国と比べて高く、入院医療費においても多くの割合を占めています（表 4,5）。

表 4. 南富良野町国民健康保険の健康課題

様式5-1 地域の健康課題の把握			R04年度 南富良野町国民健康保険						データ元 (CSV)		
項目			保険者		北海道		国				
			実数	割合	実数	割合	実数	割合			
4	①	国保の状況	被保険者数	554		1,074,364		27,488,882		KDB_NO.1 地域全体像の把握 KDB_NO.5 被保険者の状況	
			65～74歳	190	34.3	491,264	45.7	11,129,271	40.5		
			40～64歳	214	38.6	341,793	31.8	9,088,015	33.1		
			39歳以下	150	27.1	241,307	22.5	7,271,596	26.5		
			加入率	23.4		20.8		22.3			
	②	医療の概況 (人口千対)	病院数	0	0.0	547	0.5	8,237	0.3		
			診療所数	6	10.8	3,351	3.1	102,599	3.7		
			病床数	0	0.0	92,014	85.6	1,507,471	54.8		
			医師数	2	3.6	13,731	12.8	339,611	12.4		
			外来患者数	638.6		654.8		687.8			
			入院患者数	24.3		21.5		17.7			
	③	医療費の 状況	一人当たり医療費	347,013	県内104位 同規模166位	376,962		339,680			
			受診率	662.899		676.241		705.439			
			外来	費用の割合	53.9		56.3		60.4		
			件数の割合	96.3		96.8		97.5			
			入院	費用の割合	46.1		43.7		39.6		
			件数の割合	3.7		3.2		2.5			
	1件あたり在院日数	20.2日		15.7日		15.7日					
4	④	医療費分析 生活習慣病に 占める割合 最大医療資源傷病名 (調剤含む)	がん	33,726,520	28.6	36.2		32.2	KDB_NO.3 健診・医療・介護デ ータからみる地域の健 康課題		
			慢性腎不全(透析あり)	773,370	0.7	4.3		8.2			
			糖尿病	14,883,750	12.6	10.1		10.4			
			高血圧症	7,437,520	6.3	5.6		5.9			
			脂質異常症	2,541,880	2.2	3.2		4.1			
			脳梗塞・脳出血	11,759,230	10.0	4.1		3.9			
			狭心症・心筋梗塞	376,580	0.3	3.2		2.8			
			精神	24,913,990	21.1	14.4		14.7			
			筋・骨格	20,703,770	17.5	17.8		16.7			
			4	⑤	医療費分析 一人当たり医療 費/入院医療費 に占める割合	入院	高血圧症	--		--	327
糖尿病	687	0.4					1,159	0.7	1,144	0.9	
脂質異常症	--	--					53	0.0	53	0.0	
脳梗塞・脳出血	20,780	13.0					7,205	4.4	5,993	4.5	
虚血性心疾患	--	--					5,077	3.1	3,942	2.9	
腎不全	1,396	0.9			3,120	1.9	4,051	3.0			
医療費分析 一人当たり医療 費/外来医療費 に占める割合	外来	高血圧症			13,425	7.2	10,914	5.1	10,143	4.9	
		糖尿病			28,191	15.1	19,440	9.2	17,720	8.6	
		脂質異常症			4,588	2.5	6,316	3.0	7,092	3.5	
		脳梗塞・脳出血			446	0.2	947	0.4	825	0.4	
		虚血性心疾患	921	0.5	2,266	1.1	1,722	0.8			
腎不全	9,785	5.2	10,839	5.1	15,781	7.7					

表 5. 南富良野町後期高齢者医療保険の健康課題

様式5-1 地域の健康課題の把握			R04年度 南富良野町後期高齢者医療保険						データ元 (CSV)		
項目			南富良野町		北海道		国				
			実数	割合	実数	割合	実数	割合			
4	①	後期被保険者 構成	被保険者数		472		878,739		19,252,693		KDB.NO.5 被保険者構成
			65～74歳	29	6.1	26,075	3.0	254,644	1.3		
			75～84歳	262	55.5	553,480	63.0	12,563,990	65.3		
			85～99歳	178	37.7	294,791	33.5	6,341,064	32.9		
	100歳以上	3	0.6	4,393	0.5	92,995	0.5	KDB.NO.1			
	②	後期医療の概 況 (人口千対)	病院数	0	0.0	547	0.6	8,206	0.4	地域全体像の把握 KDB.NO.86 健康スコアリング (医療)後期	
			診療所数	6	12.7	3,351	4.1	101,963	5.3		
			病床数	0	0.0	92,014	104.7	1,499,133	77.9		
			医師数	2	4.2	13,731	15.6	337,272	17.5		
			外来受療率	12005.8	11779.4	12360.5	13800.5				
入院受療率			791.4	754.5	824.0	652.4					
4	③	後期医療費 の状況	総医療費		398,814,500		842,817,200,000		16,169,745,231,470		KDB.NO.86 健康スコアリング (医療)後期
			1人当たり医療費		777,417	777,463	893,100	785,785			
			1人当たり外来		346,952	351,214	380,920	379,221			
			1人当たり入院		430,465	426,249	512,180	406,564			
			外来	費用の割合	44.6		42.7		48.3		
				件数の割合	93.8		93.8		95.5		
			入院	費用の割合	55.4		57.3		51.7		
				件数の割合	6.2		6.2		4.5		
			1件あたり在院日数		19.3日		19.0日		17.3日		
			4	④	1人あたり医療 費/入院医療 費に占める割 合	入院	高血圧症	2,943	0.6	2,340	
糖尿病	0	0.0					3,508	0.6	3,161	0.7	
脂質異常症	0	0.0					274	0.0	228	0.1	
脳梗塞・脳出血	21,883	4.7					41,607	7.6	29,143	6.7	
虚血性心疾患	11,656	2.5					13,363	2.4	10,344	2.4	
その他の心疾患(心不全)	25,935	5.5					57,177	10.4	43,871	10.1	
腎不全	12,027	2.6					22,592	4.1	16,344	3.8	
認知症	14,083	3.0					14,187	2.6	7,299	1.7	
筋・骨格	93,525	20.0					73,190	13.3	59,420	13.7	
4	⑤	1人あたり医療 費/外来医療 費に占める割 合					外来	高血圧症	38,182	10.1	24,227
			糖尿病	36,543	9.7	30,511		7.5	31,815	7.8	
			脂質異常症	10,003	2.7	9,089		2.2	11,913	2.9	
			脳梗塞・脳出血	2,466	0.7	3,311		0.8	3,240	0.8	
			虚血性心疾患	3,405	0.9	6,569		1.6	5,646	1.4	
			その他の心疾患(心不全)	38,952	10.3	41,049		10.0	40,610	10.0	
			腎不全	43,487	11.5	47,689		11.7	39,077	9.6	
			認知症	95	0.0	508		0.1	510	0.1	
			筋・骨格	33,308	8.8	43,947		10.7	44,772	11.0	

5) 健康診査等

健康診査は、南富良野町の保健事業において、生活習慣病の発症予防、重症化予防の重要な取組みです。南富良野町は、国と比較すると、特定および後期高齢者健康診査の受診率は高くなっています(表6)。さらに、健康診査項目の充実を図るため、特定健康診査では、必須項目に、クレアチニン、

アルブミン尿、心電図、眼底検査を加え、また、後期高齢者健康診査では、脳血管疾患、心疾患、腎疾患等の重症化予防のための検査項目として、クレアチニン、血清アルブミン、心電図、眼底検査を加えています。

また、高齢者の医療の確保に関する法律の中では、「努力義務」となっている、18歳から39歳までの町民および特定健康診査または後期高齢者健康診査の対象にならない者には、希望者全員に健康診査を実施しています。

健康診査の機会を提供し、保健指導を実施することにより、生活習慣病の発症予防、重症化予防に繋げることが、今後も重要だと考えます。

表 6. 特定健康診査および後期高齢者健康診査の受診率の推移

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	国(令和3年度) 参考値
特定健康診査	67.4%	61.2%	66.5%	36.4%
後期高齢者健康診査	26.17%	22.19%	34.95%	23.6%

3 財政状況に占める民生費（社会保障費）

南富良野町においては、令和3年度の予算において、医療、介護、生活保護の民生費（社会保障費）の予算が、約6.3億円となっています。平成22年度は約5.8億円で、この10年余りで、約5千万円増えています。今後さらに高齢化が進展する中で、いかに南富良野町の民生費の伸びを縮小するかが、大きな課題となってきます（表7）。

序章でも触れたように、疾病による負担が極めて大きな社会の中で、町民一人一人の健康増進への意識と行動変容への取り組みが支援できる、質の高い保健指導が求められてきます。

表 7. 南富良野町の財政状況（歳出）と社会保障

	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
総額	3,861,425		4,369,137		5,807,843	
1位	公債費	849,810 22.0%	総務費	836,264 19.1%	商工費	1,485,031 25.6%
2位	民生費	628,657 16.3%	公債費	778,073 17.8%	総務費	812,154 14.0%
3位	総務費	571,137 14.8%	民生費	633,067 14.5%	公債費	782,703 13.5%
4位	教育費	445,582 11.5%	教育費	516,259 11.8%	民生費	626,048 10.8%
5位	土木費	364,085 9.4%	衛生費	377,840 8.6%	農林水産業費	523,113 9.0%

単位：千円 データソース：総務省 地方財政状況調査関係資料